



～ 夢・未来へ～  
町民と議会をつなぐ

第86号

令和2年7月15日

# 河津町議会だより



QRコード

|                 |       |
|-----------------|-------|
| 町長の行政報告         | 2     |
| 令和2年 第2回定例会議案   | 3～4   |
| 議会改革            | 5     |
| 一般質問            | 6～11  |
| 読者アンケート         | 12    |
| 議会の動き・私も一言・編集後記 | 13～14 |

カニ滝(写真)

河津七滝がミシュラングリーンガイドジャポンに2つ星で掲載されました

# 町長の行政報告(抜粋)



岸 重宏 町長

事異動を発令した。

令和元年度の退職者は3名。今年度は一般職員5名を新規採用した。

◎**寄附金の採納**  
「新型コロナウイルス感染症対策に役立ててほしい」と河津建設(株)及び(TKC)から寄附の申し出があり、それぞれ100万円の寄附金を採納した。

◎**防災関係**  
自然災害に備え、各地区避難所に感染症対策として、消毒液を配布した。避難時はマスクを持参するなど基本的な感染予防対策を回覧等で周知した。

◎**消防関係**  
令和元年度末で加藤友紀団長が退任され、今年度から稲葉克己団長が就任した。

◎**コミュニティセンター耐震対策事業**  
耐震補強は行わず耐震補強のみで実施する。また、間仕切り壁の補修と

外階段の耐震補強も追加して実施する。

◎**ふるさと納税推進事業**  
昨年度の寄附件数はポータルサイトを増やしたことや、返礼品に宿泊補助券を拡充したことにより2063件で寄附総額9816万円、前年度対比46.2%の増となった。

◎**保育事業**  
4月16日から5月17日まで町内私立保育園、家庭的保育事業所、事業所内保育所へ保育事業の自粛を要請した。放課後児童クラブについても同期間休止とした。

◎**伊豆縦貫自動車道関係**  
国予算で全体事業費96億5千万円が決定、河津下田道路(Ⅱ期)区間の事業費は89億4千万円で工事の進捗を期待している。

◎**天川橋の通行止め**  
町道下佐ヶ野清水沢下天川線に架かる天川橋については、昨年の台風により損傷が見られたため全面通行止めとしている。

◎**報告第1号**  
令和元年度一般会計の翌年度に繰り越した事業の報告。

◎**承認第2号**  
昨秋の台風被害予算の県支出金の確定による令和元年度一般会計補正予算専決処分の承認。

◎**承認第3号**  
河津町税条例等の一部を改正する条例の専決処分の承認。

1. 個人住民税関係  
・未婚の一人親に対する税制上の措置  
・個人住民税の人的非課税措置の見直し  
2. 固定資産税関係  
・現に所有している者(相続人等)の申告の制度化  
・使用者を所有者とみなす制度の拡大  
3. その他  
・軽量な葉巻たばこの課税方式の見直し  
・低未利用土地の活用推進に係る特別控除の創設  
・連結納税制度の見直しに係る所要の措置  
・地方税法等の改正に伴う参照条項ずれ等の条文整備及び、改元に伴う条文整備

◎**承認第4号**  
新型コロナウイルス対策(以降コロナ対策)の経済変動対策貸付利子補給金に対する専決処分の承認。総額1千万円。

◎**承認第5号**  
町のコロナ対策の支出に対する専決処分の承認。  
・特別定額給付金10万円/人  
・子育て世帯臨時特例給付金1万円/人  
・休業協力金20万円(150件見込み)  
・緊急支援補助金10万円(400件見込み)  
総額7億9471万円

◎**承認第6号**  
河津町税条例の一部を改正する条例(次ページに詳細)の専決処分の承認。

| 日付    | 業務委託内容                     | 受託者                  | 金額       |
|-------|----------------------------|----------------------|----------|
| 4月22日 | 地籍調査業務委託(大鍋Ⅰ・梨本)           | (株)フジヤマ沼津営業所         | 1,111万円  |
|       | 地籍調査業務委託(大鍋Ⅱ)              | (株)フジヤマ沼津営業所         | 363万円    |
| 4月23日 | 地籍調査に伴う軽4輪車短期リース           | 太陽建機レンタル(株)下田支店      | 月37,400円 |
| 5月13日 | 浜・笹原街路樹管理業務委託              | 植信造園                 | 385万円    |
|       | 町学校給食センター自家発電機設置工事実施設計業務委託 | (株)U設計集団いなば建築設計室     | 132万円    |
|       | 下河津漁港(見高地区)浚渫業務委託          | 山内組                  | 396万円    |
| 5月27日 | 町高齢者保健福祉計画等策定業務委託          | (株)サーベイリサーチセンター静岡事務所 | 190万3千円  |
|       | 町健康増進計画策定業務委託              | (株)サーベイリサーチセンター静岡事務所 | 226万6千円  |

## 入札結果

| 日付    | 業務委託内容                     | 受託者                  | 金額       |
|-------|----------------------------|----------------------|----------|
| 4月22日 | 地籍調査業務委託(大鍋Ⅰ・梨本)           | (株)フジヤマ沼津営業所         | 1,111万円  |
|       | 地籍調査業務委託(大鍋Ⅱ)              | (株)フジヤマ沼津営業所         | 363万円    |
| 4月23日 | 地籍調査に伴う軽4輪車短期リース           | 太陽建機レンタル(株)下田支店      | 月37,400円 |
| 5月13日 | 浜・笹原街路樹管理業務委託              | 植信造園                 | 385万円    |
|       | 町学校給食センター自家発電機設置工事実施設計業務委託 | (株)U設計集団いなば建築設計室     | 132万円    |
|       | 下河津漁港(見高地区)浚渫業務委託          | 山内組                  | 396万円    |
| 5月27日 | 町高齢者保健福祉計画等策定業務委託          | (株)サーベイリサーチセンター静岡事務所 | 190万3千円  |
|       | 町健康増進計画策定業務委託              | (株)サーベイリサーチセンター静岡事務所 | 226万6千円  |

## 令和2年第2回定例会 6月9日~6月10日

👉 今回はこれがポイント!

# 新型コロナウイルス感染症対策費 8億円超

令和2年第2回定例会では報告案件1件、承認案件6件、条例案件5件、補正予算4件、全16件の審議を行った。全員協議会でも協議があり、定例会でも活発な質疑が行われた。審議の結果全会一致で可決された。

### 報告第1号

令和元年度一般会計の翌年度に繰り越した事業の報告。

### 承認第2号

昨秋の台風被害予算の県支出金の確定による令和元年度一般会計補正予算専決処分の承認。

### 承認第3号

河津町税条例等の一部を改正する条例の専決処分の承認。

- 個人住民税関係
  - 未婚の一人親に対する税制上の措置
  - 個人住民税の人的非課税措置の見直し
- 固定資産税関係
  - 現に所有している者(相続人等)の申告の制度化
  - 使用者を所有者とみなす制度の拡大
- その他
  - 軽量な葉巻たばこの課税方式の見直し
  - 低未利用土地の活用推進に係る特別控除の創設
  - 連結納税制度の見直しに係る所要の措置
  - 地方税法等の改正に伴う参照条項ずれ等の条文整備及び、改元に伴う条文整備

### 承認第4号

新型コロナウイルス対策(以降コロナ対策)の経済変動対策貸付利子補給金に対する専決処分の承認。総額1千万円。

### 承認第5号

町のコロナ対策の支出に対する専決処分の承認。  
・特別定額給付金10万円/人  
・子育て世帯臨時特例給付金1万円/人  
・休業協力金20万円(150件見込み)  
・緊急支援補助金10万円(400件見込み)  
総額7億9471万円

### 承認第6号

河津町税条例の一部を改正する条例(次ページに詳細)の専決処分の承認。

### 承認第7号

令和2年度河津駅前広場整備事業特別会計補正予算の専決処分の承認。

### 議案第21号

河津町国民健康保険条例の一部を改正する条例の審議。  
・軽減措置拡大  
・課税限度額の引き上げ

### 議案第22号

河津町国民健康保険条例の一部を改正する条例の審議。  
・新型コロナウイルスに感染した、または感染が疑われた場合に、その療養のため働けない期間の傷病手当金の支給

### 議案第23号

河津町介護保険条例の一部を改正する条例の審議。  
・低所得者の保険料の軽減強化

ちょこっと

# 議会改革

## ～議会では、最近こんなことが変わってます～

議会改革と言うと、条例を変えて仕組みを変えてと大げさな感じがしますが、議会の日常業務を少しずつ替える取組みや情報公開、ICTの導入も行っています。

**全員協議会**  
 全員協議会とは、町政全般にかかわる事項や議会の運営に関する事項などを協議するため、全議員で行う会議。  
 令和元年度から定例会前に町当局より議案の説明が行われるようになり、議会での質疑活発化の一助となっている。

**常任委員会視察**  
**第一常任委員会**  
 (担当 総務課、企画調整課、町民生活課、健康福祉課に関する事務及び他の常任委員会に属さない事務)

**第二常任委員会**  
 (担当 産業振興課、建設課、水道温泉課、教育委員会に関する事務及び農業委員会に関する事務)

各委員会の担当分野に分かれ、第一は「公共交通」を、第二は「小中一貫校」等の先進地視察を平成30年度から行い、視察報告書を提出する等、

**議会広報表紙のカラー化**  
 町民の方より、議会だよりをカラーにしてほしいとの要望があり、経費据え置きのまま、原稿を編集委員会でデータ化し入稿することにより、平成28年4月から、一部カラー化を実現した。

**議事録Web公開**  
 平成30年第1回定例会から議事録を河津町ホームページ、河津町議会の中に公開をしている。

<https://www.town.kawazu.shizuoka.jp/gyousei/gikai/>



常任委員会の活動活発化を図った。



**プロジェクトの活用**  
 予算審査特別委員会や決算審査特別委員会での意見集約に活用し、効率化を図った。

**議事録自動作成ソフトの試験導入**  
 議事録自動作成ソフトとは、会議の音声を自動でテキスト化してくれるツールのこと。AI(人工知能)の音声認識機能などを用いて、人が話す言葉を自動で文字に変換する。



**カレンダーアプリの活用**  
 議会のスケジュール管理をスマートフォンで一元管理することにより、議員相互の情報共有を図る。

## 「新型コロナウイルス感染症」緊急経済対策における税制上の措置

### 承認第6号・税条例の一部改正の説明

**固定資産税の減免**  
 (この措置は、令和3年度の課税分に限定)  
 新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい経営環境に直面している中小事業者等に対して、固定資産税の軽減措置を講じた。

次の要件を満たす中小事業者等(※1)を対象とし、次に掲げる割合を軽減する。

**軽減率** 令和2年2月10日までの任意の3ヶ月間の売上高が、前年の同期と比べて

- ① 30%以上50%未満は、2分の1軽減
- ② 50%以上は、全額免除

**対象固定資産** 償却資産と事業用家屋

**適用者** 令和3年1月31日までに認定経営革新等支援機関等(※2)の認定を受けて町に申告した者。

**手続きについて**  
 申告書の様式等、決まり次第「中小企業庁」のホームページに掲載予定。町からもホームページや回覧等で広報する予定。

(※1)「中小事業者等」とは、資本金の額又は出資金の額が1億円以下の法人、資本又は出資を有しない法人の場合、常時使用する従業員の数が千人以下の法人、常時使用する従業員の数が千人以下の個人。

(※2) 税務、財務等の専門的知識を有し、一定の実務経験を持つ支援機関など(税理士、公認会計士、弁護士など)

**軽自動車税環境性能割の臨時的軽減を延長**  
 環境性能割は、消費税率引き上げ時の令和元年10月に自動車取得税が廃止され、代わりに導入された税で、取得時にかかるとの。軽自動車の環境性能割は、燃費効率に応じて取得価額の0～2%課税され、令和2年9月30日までは、軽自動車税環境性能割の税率を1%軽減する特例措置が適用されている。これを6ヶ月延長し、令和3年3月31日までに取得するものが対象となる。

**対象**  
 新車・中古車、自家用・事業用問わず、取得価額が50万円を超える車両。

**議案第24号**  
 河津町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の審議。  
 ・新型コロナウイルスに感染した、または感染が疑われた場合に、その療養のため働けない期間の傷病手当金の支給

**議案第25号**  
 河津町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の審議。  
 ・補償基礎額の改定  
 ・法定利率の改正

**議案第26号**  
 令和2年度河津町一般会計補正予算(第3号) 1億5万7千円の審議。  
 ・コロナ禍で実施できなかった事業及び備品購入の精査  
 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休業要請協力金  
 ・ふるさと納税増収見込み  
 ・GIGAスクール構想による小中学校のWiFi環境整備強化

**議案第27号**  
 令和2年度河津町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)の審議。

**議案第28号**  
 令和2年度河津町介護保険特別会計補正予算(第1号)の審議。

**議案第29号**  
 令和2年度河津町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)の審議。

# 町政を問う

# 一般質問



わたなべまさあき 議員  
渡邊昌昭



感染予防する児童

質問：再開された幼小中学校の感染対策は。  
町長：ガイドラインを作成して、それぞれに工夫をして万全を期していきたい。  
教育長：教育委員会から感染を予防しつつ学校を運営するための学校再開ガイドラインを示し、感染予防に心がけたい。ガ

イドラインは町のHPにも掲載してある。  
質問：長期の休校による学習の遅れをどのように取り戻すのか。  
教育長：長期休業日の予定を授業日に代える、1日5時間の授業を6時間にするといった工夫をしながら、学習や行事などで

いねいに豊かな内容で、河津町ならではの教育活動につなげていきたい。  
質問：今後タブレット等を利用したりモータ授業を検討したのか。  
教育長：会議システムを利用したオンライン授業が話題になり、議論が交わされた。今後検討を進めていきたい。

## 答え ガイドラインを作成して対応する

### 質問 幼小中学校の今後の感染対策等は

質問：対策により年度末、年度初めの会合や事業が影響されたか。  
副町長：10の団体で書面議決され、17の事業について中止した。開催を見合わせた会議は送付した協議資料により意見を伺い承認していただいた。ご理解をお願いしたい。  
質問：今後の行事の開催

予定は。  
副町長：海水浴場は今井浜のみ期間を短くして開き、花火大会は中止する。今後の感染状況により判断する。  
質問：小学校の統合など多くの説明会が開けないなか事業は計画通り進むか。  
町長：小学校の統合説明

会は6月中に開催する。統合は予定通りになりたい。その他の事業説明会も今後の状況を見極めながら検討していきたい。事業によっては執行保留しているものもある。予算を確保して計画通り実行したい。

## 答え 執行保留しているものもあるが事業は予算を確保して実行したい

### 質問 コロナウイルス対策による町政事業の影響は

質問：バガテル公園再生事業計画はできたか。  
町長：ふるさと納税を資金とし、今後の計画をつくりたい。  
質問：計画なくして進む道が見えない。ふるさと納税の一括管理システムの構築提案があった。現在あるふるさと納税にシステムを取り入れて取り

組んだらどうか。  
町長：コンサルを信頼し民間事業者が決まらないと計画ができない。ふるさと納税制度強化により再生事業の資金確保を図り、新たな計画、事業者を募る。  
企画調整課長：ふるさと納税委託事業は、今のシステムの中にポータルサ

イトの拡充をして、寄附金の増額を図り一部をバガテル公園の事業に充当したい。  
質問：管理事業費が前年比較4911万減しているが、今年度よりの業務委託事業による人件費か。  
総務課長：人件費である。24名の人員で4600万円。

## 答え 民間事業者が決まらなないと計画もできない

### 質問 バガテル公園再生事業計画はできたか

質問：町の対策と対応は。  
町長：国や県の動向、情報をつかみ、いろいろな手段を使って伝えてきた。4月7日に感染症対策本部を立上げた。感染予防対策として休業要請をした。2回にわたり20万円、10万円の協力の金の支給をした。国の融資制度の利子補給、緊急支援金支給等の事業に取り組んだ。

教育長：3月から引き続き5月24日まで休校とし、子供たちの命や健康を守る対応をした。  
健康福祉課長：保育事業自粛要請、放課後児童クラブ休所等感染症対策に取り組んだ。  
質問：感染者がオーバーした場合の受入体制は。  
健康福祉課長：病床確保は県が対応する。

質問：開業して半年の事業者への支援は。一次産業への支援は。  
町長：新規事業者への支援は国の給付金制度も含め検討する。一次産業者は国の制度の中で対応したい。  
質問：経済対策政治判断は。  
町長：しっかりと取り組む。

## 答え 地方創生臨時交付金等活用を 財政調整基金も

### 質問 コロナ災害経済対策 町の政治判断は

# 町政を問う

# 一般質問



新型コロナウイルス感染対策（役場入口の消毒対応）



わたなべひろし 議員  
渡邊弘

質問：町の対策と対応は。  
町長：国や県の動向、情報をつかみ、いろいろな手段を使って伝えてきた。4月7日に感染症対策本部を立上げた。感染予防対策として休業要請をした。2回にわたり20万円、10万円の協力の金の支給をした。国の融資制度の利子補給、緊急支援金支給等の事業に取り組んだ。

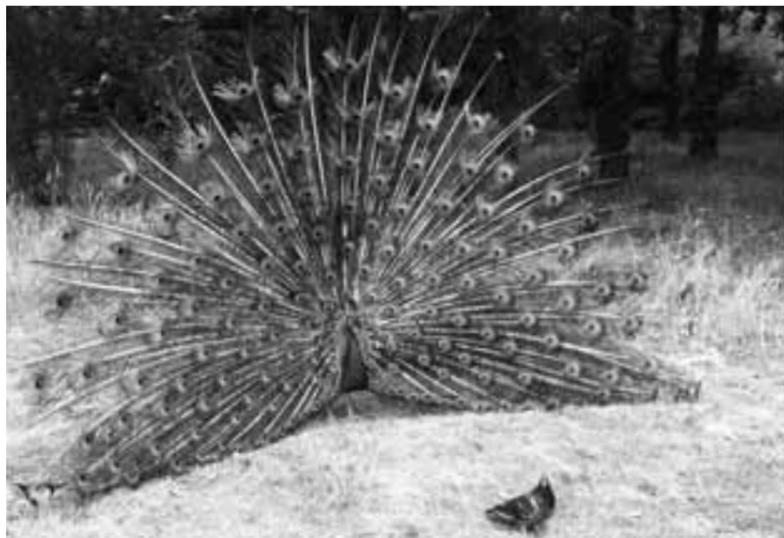
教育長：3月から引き続き5月24日まで休校とし、子供たちの命や健康を守る対応をした。  
健康福祉課長：保育事業自粛要請、放課後児童クラブ休所等感染症対策に取り組んだ。  
質問：感染者がオーバーした場合の受入体制は。  
健康福祉課長：病床確保は県が対応する。

質問：開業して半年の事業者への支援は。一次産業への支援は。  
町長：新規事業者への支援は国の給付金制度も含め検討する。一次産業者は国の制度の中で対応したい。  
質問：経済対策政治判断は。  
町長：しっかりと取り組む。

町政を問う 一般質問



うえむらかずまさ 上村和正 議員



フランス・パリ市にあるバガテル公園内の綺麗な孔雀

質問：パリ市との協定書とは。  
町長：…主な内容は、園芸管理の支援協定で、指導者の派遣、教育、友好交流事業などである。  
質問：公園内におけるグランドピングや孔雀の放し飼いについての見解は。  
町長：バラ園自体のグランドピングは、協議が必

要。  
入口のフランス広場付近、旧レストラン付近などは特に問題ないと考える。  
孔雀の放し飼いは、管理上問題がある、今のところ考えていない。  
質問：委託会社に任せる理由は。  
町長：民間事業者から提

案があり、町のふるさと納税制度の強化により資金確保を図り、その上で新たな計画や事業者を募るといふものである。  
バガテル再生事業に民間の事業者のノウハウを生かし、町民にもメリツトがある。新たな展開に向けて取組みたい。

質問：公園の実績は。  
町長：…この20年間に入園者数も開園当時の約2割と落ち込み、経費もここ数年では、約5千万円以上の町負担と町会計を圧迫している。季節別来園者の割合は、春バラ2ヵ月で50%、秋バラ2ヵ月で25%その他の月8ヵ月で25%の状況。  
企画調整課長：…売上げの

質問：河津バガテル公園の設置目的は  
答え 地域の活性化・住民福祉の増進と文化の向上

質問：河津バガテル公園の季節営業は可能か  
答え 協定書に特段触れる内容はない

質問：「経営の見える化」特別会計の見解は。  
町長：町民の福祉向上面で運営されている意味合いもある。現状では考えていない。

町政を問う 一般質問



感染者が出たら、同報無線で放送する



えんどうよし のり 遠藤嘉規 議員

質問：コロナウイルス感染症対応の避難所運営、コロナ長期化に向けた防災計画の見直しは。  
町長：今の状況は防疫と合わせて避難対策をしないとならない。初の対応なので課題も多い。国と県と合わせて取り組まなければならぬ。  
また、場合によっては避難しないほうが安全な

事もあるかもしれない、色々な状況が考えられる。対策を考え具体的に検討したい。  
総務課長：感染症に対する対応方針も都度変更があった。どう対応していくか、情報収集と検討を行っている。避難所となる地区集会施設には、避難時に使用する消毒液の配布を、早急に対応する。

また、避難所の注意事項で、チラシを各戸に配布した。コロナ対策の備品等の整備、充実を検討し、調達できるものから順次調達をする。  
防災計画の見直しは、県がコロナ感染症を踏まえた避難所ガイドラインの取りまとめを行っているので参考にしたい。

質問：コロナウイルスの町内感染者情報の発信方法、情報の発信手段と問題点は。  
総務課長：感染者の情報は県から町長に連絡がある。県の記者会見後に、速やかに町民の皆様へ発信する。防災メール、町のホームページ、防災行政無線で広報をする。ただ、感染者の情報は県か

質問：町民へ向けた避難時のコロナ対策の呼びかけ  
答え 町民に事前の備えについて知らせていきたい

ら提供される情報の範囲内ではしか発表ができないので、ご理解とご協力をいただきたい。  
町長：ホームページ、広報かわづ、農協有線テレビ、新聞折り込み、防災メール等の手段を使って出来るだけ早く広報をしてきた。しかし、町内で感染者が出た場合、県の情報は詳細な感染者情報、

どこに居たか等は解らない。どういう経路でと言うのを知らせる事が本当ではないかと思うが、県はそこまでは発表しないため、一つのジレンマである。できるだけ町民の心配を解消するような方向で知らせることが大事ではないかと思っている。

### 町政を問う

### 一般質問



おおかわ よしき 大川良樹 議員



河津町プレミアム商品券

質問：このコロナ渦で、新しい生活様式、スタイルのなかで1番進んだなと感じることは。  
町長：今回の新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、企業などでは自宅で仕事をするテレワークが実施され話題になっている。

質問：「ワーケーション」と言う言葉を「ワーケーション」と言う言葉をご存知か。  
町長：伊豆のような自然豊かなところで、バケーションを兼ねながら仕事ができるテレワークで行うことができる「ワーケーション」と言う1つの仕事のスタイル。

質問：当町も「ワーケーション」に力を入れていかないか。  
町長：ひとつの移住の方法として、この機会を活かし、推進すべき内容である。  
他「観光振興策」関連1件

#### 答え この機会を活かし、推進すべき内容

#### 質問 今後、「ワーケーション」に力を入れないか

質問：プレミアム商品券・工事券の発行は。  
町長：いままでにない率、プレミアム部分を20%の商品券、また同時期にプレミアム15%の工事券を商工会が販売する。  
両事業商品券発行額は、約8300万円、町民の皆様にはぜひとも活用願いたい。

質問：平成30年度の商品券の回収率・換金率は3カ月で81・6%と、かなり早い段階の回収率だが、年度内にもう1度発行する考えはないのか。  
町長：現状では1回の予定だが、情勢によって今後変わるかもしれない。もう一つは財源の問題、国、県、町の財源も考え

ながら確約はできないがそんなことも考えている。  
質問：商工会の経営指導の中で、ふるさと納税拡充のお願いはできないか。  
町長：ふるさと納税は、町にとっても財源確保できる制度。更に、民間の力を借りながら増やしていきたい、今年はその柱として考えたい。

#### 答え 今までにない率のプレミアム商品券の発行

#### 質問 新型コロナウイルスからの、町内経済対策は

質問：各事業所の新型コロナウイルス禍での営業形態の対策、対応など、町で集約できないか。B  
CP(事業継続計画)を取り入れて、新しい生活様式と合わせた形作りが必要ではないか。

町長：BCPについても、今後考えていく必要があると思っっている。  
河津町としても安全宣言などの共通のポスターや、ステッカーを計画している。その中に宿・事業所独自の対策などを盛

り込んでもらい、貼り出すということを検討している。  
第2波、第3波を考え、そういう取組状況を共有しながら、今後取り組んでいきたい。

#### 答え 安全宣言等の共通のポスターなどを計画中

#### 質問 コロナ禍の長期化を見据えた体制づくりは

質問：河津町が安全であったこと、新しい生活様式に適した環境であることなど、アピールすることによって、流出した若者の呼び戻しのために、動き出すチャンスではないか。  
町長：当面は移住相談など、出身者にかかわらず、幅広く移住を希望する人にPRする。  
質問：町の産業を継続し、

発展していくために若者が地元で根づくような補助体制の充実が必要ではないか。  
町長：事業者と継承者が必ずしも身内ではなくても、町外から移り住んで事業を継承できる仕組みができればベスト。商工会も伴走型支援を行うので、この町に住みやすい、暮らしやすい町にするため、定住人口、流入人口

を増やすことが大事。企画調整課長：取組などについては、コロナウイルスの存在を前提としながら、この機会を新たなチャンスと捉えて、新しい生活様式に対応した事業展開ができるよう、地元や商工会等とも、持続可能な事業継承ができる仕組みづくりを検討していきたい。

#### 答え 持続可能な事業継承ができるよう検討

#### 質問 若者が地元で根づくような補助体制の検討は

### 町政を問う

### 一般質問



くわはら たけし 桑原 猛 議員



ロゴマーク

# 議会だより第86号 読者アンケート

抽選で5名様に  
「河津踊り子温泉会館入浴券」  
プレゼント!!

お名前  
ご住所  
ご連絡先

読者の皆様のご意見を紙面に反映たく、下記のアンケートにぜひご協力ください。  
お名前、ご住所、ご連絡先、各質問の回答をご記入の上、FAXあるいは郵送（封筒）にて河津町議会事務局宛にお送りください。

締め切り  
8月末日必着

- FAX送付先：下記参照
- 郵送先：〒413-0595 静岡県賀茂郡河津町田中212-2  
河津町役場 議会事務局  
※郵送の際の切手代等は各自ご負担願います。

アンケート回答者の中から抽選で、5名様に「河津踊り子温泉会館入浴券」を差し上げます。  
なお、当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

Q1 「興味を引いた」あるいは「役に立った」記事は？

Q2 「議会だより」の記事で目を通したものは？（□にレ点をつけてください。複数回答可）

- 2 P 町長の行政報告
- 3～4 P 令和2年第2回定例会議案
- 5 P 議会改革
- 6～11 P 一般質問
- 13～14 P 議会の動き・私も一言・編集後記

Q3 議会だよりに対する満足度は、どのくらいですか？（□にレ点をつけてください。）

- 1. 大変満足
- 2. まあまあ満足
- 3. もう少し
- 4. 不満

Q4 議会だよりの記事への感想、取り上げてほしいテーマなどがあればご記入ください。

お寄せいただきました情報は、議会だよりで紹介させていただく場合があります。また取材、原稿依頼等をさせていただく場合は、広報編集委員会より改めてご連絡申し上げます。ここでいただきました個人情報は、上記の目的以外に使用することはありません。 議会事務局 0558-34-1957

## FAX番号 0558-34-1405

## 要望書

河津町議会では、4月21日に全国で感染拡大する、新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書を「河津町議会の総意」とし、岸町長へ土屋議長より手渡した。

概要については、以下のとおりである。

### 1. 感染予防対策

- ・これまで以上に対策を強化し、町内から感染者を出さないよう努められたい。
- ・河津町内での発生を想定し、拡大予防のため、町、地区、初動対応に漏れがないように万全の体制を整えられたい。
- ・感染予防に協力している事業者に対し、経済的支援を実施されたい。

### 2. 経済対策

- ・早期に予算執行の見直しを実施し、対策経費の捻出をはかられたい。
- ・国県の対策も見据えつつ、町内経済団体と協力し、即効性のある施策、制度化を実施されたい。

### 3. 情報公開

- ・個人情報に配慮しつつ、二次感染防止のため、早期情報伝達を実施されたい。
- ・具体的な情報や町としての対策を示し、広報されたい。



要望説明

## 私も一言

会長 飯田敏晶



私たちがらまち会は、寺町を中心に谷津地区を活性化させたい、そして少しでも河津町に貢献出来たらという志のある仲間6人で結成した組織です。

話題作りの一つとして、仏教国タイの乗り物「トゥクトゥク」で、交通空白地域の栖足寺と、ならんだの里仏像展示館を結び、無料送迎しています。  
谷津区民の皆様には、交通事情等でご迷惑をおかけしておりますが、町民の方にもご協力をいただき、運転ボランティア

として、また多くの事業所の方々にも、応援団として、ご支援をいただき、地域の皆様に支えられ、運営しております。



トゥクトゥク

本来5月に栖足寺本堂で開催予定だったプロジェクトセッションマッピングを、6月7日（日）に河津バガテル公園オランジェリーで撮影しました。

町当局の協力もあり『町民の皆様にも少しでも明るい気持ちになっていただきたい』という思いで、河津バガテル公園の満開のバラや河津川沿いの河津桜並木など河津の名所や、田中鳥酒精進太鼓の皆様にもご協力をいただき、



プロジェクトセッションマッピング

コロナを怪獣にたとえたストーリー仕立てのプロジェクションマッピングとなりました。  
今後は、河津バガテル公園の夏期イベントとしても協力をしていきたいと思っております。  
これからも、無理なく仲間と楽しみながら活動していきたいと思っています。  
栖足寺では、音と光のイルミネーションを定期的に開催しています。興味のある方はぜひ足を運んで下さい。



市長 貴 屋 土

# 議会の動き

## ● 議長の活動

5月

- ・ 賀茂郡町議会議長会  
総会及び議長会議

(河津町)

- ・ 伊豆縦貫自動車道建設  
促進期成同盟会総会

(書面決議にて表決)

- ・ 静岡県地方議会議長  
連絡協議会定期総会

(書面決議にて表決)

6月

- ・ 静岡県町村議会議長会  
総会及び議長会議

(書面決議にて表決)

## ● 町議会の活動および 常任委員会活動

3月

- ・ 議会広報編集委員会
- ・ 例月出納検査報告書受  
領

- ・ 第2回河津町学校給食  
運営審議会

- ・ 第2回河津町社会教育  
委員会

- ・ 河津町立文化の家運営  
協議会

4月

- ・ 議会広報編集委員会
- ・ 河津町自衛隊協力会理  
事会
- ・ 例月出納検査報告書受  
領

- ・ 議員月例会及び議員説  
明会

- ・ 町に対し、新型コロナ  
ウイルス感染症対策に  
関する要望書提出

5月

- ・ 議員月例会
- ・ 河津町共同募金委員会  
運営委員会及び社会福  
祉法人 河津町社会福  
祉協議会理事會
- ・ 第1回河津町学校給食  
会総会

運営審議会

- ・ 例月出納検査報告書受  
領

- ・ 河津町国民健康保険運  
営協議会

(書面決議にて表決)

6月

- ・ 全員協議会
- ・ 議会広報編集委員会
- ・ 議会運営委員会



要望書提出(4月)

## ● 議長に要請の諸会合

3月

- ・ 河津町交通安全対策委  
員会

4月

- ・ 「春の全国交通安全運  
動」街頭広報(河津町  
周辺)

5月

- ・ 下田警察署管内防犯協  
会総会

(書面決議にて表決)

- ・ 伊豆縦貫自動車「天城  
峠道路」及びアクセス  
道路網建設促進期成同  
盟会総会

(書面決議にて表決)

- ・ 国道414号整備促進  
期成同盟会総会

(書面決議にて表決)



河津駅前街頭広報(4月)

## 編集後記

「コロナ禍」のなか、6月定例会が開催され、多くの議員から、町のコロナ対策、対応について質問がされました。このひっ迫した状況、コロナへの不安を、少しでも解消できるよう、「町」、「議会」とともに取り組み、町民の皆様が安心、安全に暮らせるまちづくりを進めて参ります。

町民の皆様が、身近に感じる「議会」を目標し、「議会だより」もわかりやすい編集に心がけ、情報発信いたします。

皆様からのアンケート、ご意見、ご希望をお待ちしております。

(大川)

議会広報編集委員会

委員長 上村和正

副委員長 大川良樹

委員 桑原 猛

渡邊昌昭

遠藤嘉規

定例会の日程は、河津町ホームページでも確認できます。

議会だよりは、年4回(2月、4月、7月、10月)発行。

議 会 傍 聴 歓 迎 し て お り ま す 。